

2022年9月28日(水)第四水曜祈祷会

エゼキエル書16:23～43

「偶像と姦淫」

【ここまでのあらすじ】 \*エルサレムは本来、主に愛されるような町ではなかった(カナン人の町)

- ①エルサレムは捨てられた赤子のようにであったが、主は憐れんでエジプトから救い出された。
- ②主はシナイ山でイスラエルの民と契約を結ばれた。神はエルサレムを美しく装った。
- ③エルサレムは主の寵愛を裏切り、主から与えられた賜物で諸国の民と姦淫を行った。

【観察と黙想】

1. 姦淫を重ねるエルサレム(16章23～34節) \*神は姦淫のたとえで、エルサレムを糾弾する。

①「姦淫」という表現は、具体的にどんなことを意味していますか。

→

②「エジプト人」「ペリシテ人」「アッシリア人」「カルデア」は、何を表していますか(26～29節)。

→

③エルサレムは「遊女のようにではなかった」とは、何を表していますか(31～34節)。

→

2. エルサレムへのさばき(16章35～41節)

①神がエルサレムを裁きを下す理由は何ですか(35～36節)。

②神はどんな罰によって、エルサレムをさばくと言われましたか(38節)。

→

③「わたしはあなたを彼らの手に委ねる」とは、何を意味していますか(39～41節)。

→

3. 神の御心(16章41～43節)

①「わたしはあなたの淫行をやめさせる」とは、どういうことですか。

→

②「わたしは安んじて、二度と怒ることはない」とはどういうことですか。

→

③「あなたの頭上にあなたの行いを返す」とは、何を表していますか。

→

【適用と分かち合い】

①私たちは、神よりも頼りにしているものがありますか。

②神のさばきは、結局何のために行われるのですか

③神はご自身が贖われた民をどのように導かれますか。